

2025 年度

募 集 要 項

常磐大学大学院

看護学研究科
修士課程

目 次

募集人員および取得学位	1
試験日程	1
二次募集	1
アドミッション・ポリシー	1
出願資格	2
入学者選抜の概要	3
入学資格審査	4
出願方法	5
受験上の注意	7
試験会場案内	7
合格発表	8
入学手続	8
災害救助法にかかる被災者に対する特別措置	9
個人情報保護	9
奨学金	10
修学支援	11

募集人員および取得学位

看護学研究科では2025年度入学生を次のとおり募集します。

課程	専攻	定員	領域	募集人員	取得学位
修士課程	看護学専攻	6名	看護管理教育学 精神・地域在宅看護学 母子看護学 成人高齢者看護学	6名	修士 (看護学)

試験日程

一般選抜入学制，実務者特別選抜入学制

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
2024年 9月11日(水)～ 9月19日(木) [19日消印有効]	2024年 10月13日(日)	2024年 10月21日(月)	2024年 10月22日(火)～ 10月31日(木) [31日消印有効]

※ 新型コロナウイルス感染症の今後の感染状況により、試験方法が変更になることがあります。

出願するにあたっては、志望する領域の教員または教務アドバイザーと研究テーマや研究計画等について予め面談し、出願の了解を得る必要があります。相談日時の調整については、アドミッションセンター入試室にお問い合わせください。

二次募集

必要に応じて二次募集を実施する場合があります。実施する場合は、選抜方法等の詳細を2024年11月5日(火)までに本学ホームページにおいて発表します。

アドミッション・ポリシー

本研究科は、あらゆる実践の現場で活躍できるリーダーシップと指導力、コミュニケーション力を備えた実践者リーダー、学術的基盤を有する看護管理者（認定看護管理者を含む）や専門性を生かして現場の問題解決に向けて活躍できる高度実践看護師（精神看護専門看護師，小児看護専門看護師）などの高度専門職業人の養成と、将来、博士課程に進学し教育研究者として活躍できる人材の養成を目指すことから、各専門領域に積極的に貢献しようとしている意欲的な人を求めます。

- 1 看護現象を幅広い見地から探求するために必要な基礎的な知識や学力を有し、研鑽し続けられる人。
- 2 専門職間のコミュニケーションや協働の重要性を認識し、看護分野におけるリーダーとしての能力を磨きたい人。
- 3 リサーチマインドを有し、情報探索能力、批判的・論理的思考力を向上させていく意欲を持っている人。
- 4 科学の進歩や医療・情報技術への関心があり、その変化に積極的に対応し、看護分野における質改善や向上に貢献したい人。
- 5 個人・家族・コミュニティの文化、権利、健康に関心が高く、看護実践や教育等において健康づくりに視点を有している人。

出願資格

次の要件のいずれかを満たす人で、かつ看護師、保健師、助産師免許の取得者、あるいは当該年度までに取得見込みの人を出願資格者とします。

なお、下記の1～9に示す『当該年度』は、2025年3月となります。

- 1 大学を卒業した者、または当該年度までに卒業見込みの者（学校教育法第102条）
- 2 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、または当該年度までに授与される見込みの者（施行規則第155条第1項第1号）
- 3 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または当該年度までに修了見込みの者（施行規則第155条第1項第2号）
- 4 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより、当該国の16年の課程を修了した者、または当該年度までに修了見込みの者（施行規則第155条第1項第3号）
- 5 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者、または当該年度までに修了見込みの者（施行規則第155条第1項第4号）
- 6 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、または当該年度までに授与される見込みの者（施行規則第155条第1項第4号の2）
- 7 指定された専修学校の専門課程（修業年限が4年）を修了した者、または当該年度までに修了見込みの者（施行規則第155条第1項第5号）
- 8 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者、または当該年度までに修了見込みの者（昭和28年文部省告示第5号第5号～第12号、昭和30年文部省告示第39号第2号）
- 9 その他の教育施設等の修了者で、本研究科において個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同程度の学力があると認められた人で、22歳に達した人及び当該年度までに22歳に達する人（施行規則第155条第1項第8号）

※ 出願資格9の場合は、出願前に個別の入学試験出願資格審査を受けてください（4ページの「入学資格審査」を参照のこと）。

※ 看護師・保健師・助産師の免許取得見込みや大学の卒業見込みでも受験できますが、取得・卒業ができなかった場合は、入学を取り消します。

入学者選抜の概要

1 入試制度

(1) 一般選抜入学制

大学を卒業（見込を含む）した人を含め、社会人経験の有無にかかわらず、出願資格を満たす人を対象とした入学試験です。将来、教育研究者として活躍することを目指す人や看護実践や看護学教育の質改善や向上のプロセスならびに成果に関し、批判的・創造的・論理的に追求することを志す人を対象としています。

(2) 実務者特別選抜入学制

当該領域における実務経験を有し、実践の現場で活躍できるリーダーシップと指導力、コミュニケーション力を備えた実践者リーダーおよび、専門性を生かして現場の課題解決に向けて活躍できる認定看護管理者や専門看護師を目指す人を対象にした入学試験です。

<実務者特別選抜入学制の出願資格>

前述の「出願資格」（2ページ）を有する人で、次の要件のすべてを満たす人

- ①出願時および受験時、保健・医療・福祉・教育施設に勤務している人
- ②看護職として3年以上（当該年度までに見込みを含む）の実務経験がある人
- ③修了後も引き続き就業する意志のある人

※専門看護師の教育課程は、認定審査申請中のため変更する場合があります。

2 試験科目

科目	内容
専門共通科目	看護学の各領域に共通する内容
英語	英文の読解 (辞書持ち込み可、但し、通信機能のある機器は不可)
特定の領域に関する小論文	志望する領域の看護に関する内容
面接試験	志望する領域の専門知識に関する口頭試問と研究の準備および展望等に関する内容

3 配点

入試区分	専門共通科目	英語	小論文	面接試験
一般選抜入学制	100点	100点	100点	100点
実務者特別選抜入学制	100点	50点	150点	100点

4 時間割

集合	9:10まで
説明・注意	9:10～
専門共通科目	9:30～10:30 (60分)
英語	10:50～11:50 (60分)
小論文	12:40～13:40 (60分)
面接試験	14:00～

5 判定方法

試験科目の成績を総合して判定を行います。

入学資格審査

学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 8 号の規定により、本学の入学資格の認定を受ける人に対し、学則第 11 条第 1 項第 7 号に則り、個別の入学資格審査を下記のとおり実施します。

1 入学資格審査対象者

本研究科における「出願資格」(2 ページ)のうち、1～8のいずれにも該当しない人であって、2025 年 4 月 1 日までに 22 歳に達する人

2 申請期間および審査結果通知日

申請期間	2024 年 8 月 21 日 (水)～8 月 28 日 (水) [28 日消印有効]
審査結果通知日	2024 年 9 月 6 日 (金)

3 申請書類

次の(1)から(3)の書類をすべて提出してください。

(1) 入学資格審査申請書 (本学所定用紙)

本学アドミッションセンター入試室に問い合わせ、取り寄せてください。

(2) 審査に必要な書類

- ① 最終学校の卒業 (修了) 証明書または卒業 (修了) 見込証明書
- ② 履歴書 (本学所定用紙)
- ③ 実践に係る研究活動の実績 (本学所定用紙)
- ④ 志望理由書
(a) 志願動機 (探求したい課題も含む) および (b) 修了後の展望について 1,000 字程度にまとめたもの (A4 版用紙 [縦長, 横書き], ワードプロソフトを使用)。
- ⑤ 看護師, 保健師, 助産師の免許証の写し (A4 サイズに縮小コピーして提出)

(3) 入学資格審査判定通知書返信用封筒

長形 3 号 (縦 23.5cm×横 12cm) の封筒に郵便番号, 住所, 氏名を明記のうえ, 434 円分の切手を貼付してください。

4 申請方法

- (1) 郵送または窓口持参により申請してください。(郵送の場合は最終日消印有効)
- (2) 郵送する場合は, 必ず簡易書留速達郵便としてください。
- (3) 窓口持参の場合は, 月曜日～金曜日 (祝日は除く) 9:00～17:00 に本学アドミッションセンター入試室へ提出してください。

5 審査方法

申請書類に基づき行います。(必要に応じて, 面接を行うことがあります。)

学歴および社会での実務経験等の実績 (面接の結果) を総合的に判断し, 大学を卒業した人と同等以上の学力があるかを審査します。

6 審査結果通知

- (1) 審査結果は通知日当日, 申請者全員に簡易書留郵便で自宅宛に通知します。
- (2) 電話等による結果の問い合わせには一切応じません。

7 常磐大学大学院看護学研究科入学試験の受験について

本研究科の入学資格審査において合格になった人は, 本研究科の入学試験を受験することができます。出願の際, 必ず「入学資格審査判定通知書」のコピーを添付してください。

出願方法

1 出願に必要な書類の準備

下記の書類を用意してください。時間のかかるものもありますので、早めに準備してください。なお、本学所定用紙は本学Web出願サイト(Post@net)から入手できます。ページの拡大・縮小はせず、A4で印刷してください。

	書類等の名称	提出該当者	摘 要
1	入学志願票 【本学所定用紙】	全 員	<ul style="list-style-type: none"> 必要事項を記入し、最近3ヶ月以内に撮影した証明書用写真を貼付のうえ、提出してください。 Web出願サイト(Post@net)にログインし、常磐大学の「はじめに」からダウンロードできます。
2	履歴書 【本学所定用紙】	全 員	<ul style="list-style-type: none"> 必要事項を記入のうえ、提出してください。 Web出願サイト(Post@net)にログインし、常磐大学の「はじめに」からダウンロードできます。 ※入学資格審査時に提出した場合は不要です。
3	実践に係る研究活動の実績 【本学所定用紙】	全 員	<ul style="list-style-type: none"> 研究活動とは、学会、研究会、院内研究等の発表も含まれます。これらの実績がある場合は、必要事項を記入のうえ、提出してください。 Web出願サイト(Post@net)にログインし、常磐大学の「はじめに」からダウンロードできます。 ※入学資格審査時に提出した場合は不要です。
4	志望理由書	全 員	<ul style="list-style-type: none"> (a) 志願動機(探求したい課題も含む) および (b) 修了後の展望について1,000字程度にまとめ、提出してください。 【用紙および書式】 A4版用紙(縦長, 横書き), ワードプロソフトを使用 ※入学資格審査時に提出した場合は不要です。
5	卒業(見込み)証明書, または学士学位取得(見込み)証明書	全 員	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学の学長または学部長が作成したものを提出してください。その他、大学評価・学位授与機構による学士の学位取得見込みの場合は、申請する旨の証明書を提出してください。 大学以外の教育機関で看護教育(看護師, 保健師, 助産師)を受けた場合は、当該校の卒業(見込み)証明書を提出してください。 ※入学資格審査時に提出した場合は不要です。 入学資格審査合格者は、本学で発行した「入学資格審査判定通知書」のコピーを提出してください。
6	成績証明書	全 員	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学(学校)が発行、封緘したものを提出してください。 ※提出が難しい場合、アドミッションセンター入試室に連絡ください。
7	写真票 【本学所定用紙】	全 員	<ul style="list-style-type: none"> 必要事項を記入し、最近3ヶ月以内に撮影した証明書用写真を貼付のうえ、提出してください。 Web出願サイト(Post@net)にログインし、常磐大学の「はじめに」からダウンロードできます。
8	看護師, 保健師, 助産師の免許証(写し)	該当者	<ul style="list-style-type: none"> 免許証の写しはA4サイズに縮小コピーして提出してください。 ※入学資格審査時に提出した場合は不要です。
9	受験承諾書 【本学所定用紙】	該当者	<ul style="list-style-type: none"> 在職中の場合、所属機関の長またはそれに準ずる方の受験承諾書を提出してください。
10	外国人住民に係る住民票(日本国籍を有しない方)	該当者	<ul style="list-style-type: none"> 日本国籍を有しない者は、市区町村の発行する住民票の写し(国籍, 在留資格及び期間が記載されているもの)を提出してください。

(注) 婚姻等により、卒業証明書等と姓が異なる場合は、戸籍抄本を同封してください。

2 志望する領域の教員または教務アドバイザーとの事前面談

出願するにあたっては、志望する領域の教員または教務アドバイザーと研究テーマや研究計画等について予め面談し、出願の了解を得る必要があります。出願の了承を得たうえで、入学志願書の「事前面談教員署名欄」に当該教員の署名をもらってください。

面談の方法（日程等の調整）については、本学アドミッションセンター入試室までお問い合わせください。

3 出願登録

- (1) 出願期間にWeb出願サイト(Post@net)にログインし、出願登録を行ってください。詳細は「2025年度Web出願ガイド」を確認してください。
- (2) 出願登録し、入学検定料を支払うと、入力事項等の変更は一切認められませんので、間違いのないように入力してください。

4 入学検定料の支払い

- (1) 入学検定料は、**32,000円**です。いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- (2) 出願登録完了後、入学検定料の支払い方法を、「コンビニ決済」「クレジットカード決済」「ペイジー決済」から選択します。選択した決済手段でお支払いください。なお、日本国外からお支払いの場合は「クレジットカード決済」を選択してください。
- (3) 入学検定料をお支払いの際は、**別途1,000円の手数料が必要となります**のでご負担ください。
- (4) 入学検定料のお支払い後、「入金完了メール」が届きます。

5 出願書類の郵送

- (1) 出願書類に不備がないか十分に確認してください。提出の際は、ダウンロードした封筒貼付用宛名シールを市販の「角2封筒」に貼り、書類を封入したうえで、出願期間に本学アドミッションセンター入試室へ郵送または窓口持参により提出してください。
- (2) 郵送の場合は、必ず簡易書留速達郵便にしてください。**出願期間最終日の消印有効**です。ただし、受付処理には日数を要しますので、郵便事情等を考慮して早めに提出してください。なお、簡易書留は、郵便局窓口のみの取り扱いとなりますので、ご注意ください(ポストへの投函不可)。
- (3) 窓口持参の場合は、月曜日～金曜日(祝日は除く)9:00～17:00に本学アドミッションセンター入試室に提出してください。
- (4) いったん提出された出願書類はいかなる理由があっても返還しません。

6 受験票

- (1) 本学が出願書類を受理した後、登録したメールアドレスに「受験票ダウンロードメール」を送信します。
メール受信後、Web出願サイト(Post@net)へログインし、「出願内容一覧」から常磐大学の「出願内容を確認」を選択し、「デジタル受験票」をクリックまたはタップすると、受験票がダウンロードできます。ダウンロード後、ページの拡大・縮小はせず、A4カラーで印刷してください。
- (2) 受験票は、試験当日必ず持参してください。

7 その他

受験に際し、疾病・負傷や身体の障がい等のために、解答方法、試験室、座席および所持品等について、特別の措置を希望する場合は、出願前に本学アドミッションセンター入試室に相談してください。

受験上の注意

1 試験当日の注意事項

- (1) 受験票は、Web出願サイト (Post@net) から各自で印刷のうえ、必ず持参してください。
- (2) 受験票を忘れた場合は、係員に申し出て再交付を受けてください。
- (3) 試験会場の開門時間は、集合時間の60分前とします。
- (4) 集合時間までに試験室に入室してください。
- (5) 試験室では、机上の番号が受験票の番号と同一であることを確認して、着席してください。
- (6) 試験開始時刻に遅刻した場合、**試験開始後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます**。特別な理由で遅刻した場合は、係員に申し出てください。なお、交通機関の事故または災害等が発生した場合は、試験時間を繰り下げることがあります。
- (7) 携帯電話、スマートフォン等の通信機器は、試験室に入る前にアラーム設定を解除したうえ、電源を切ってカバン等にしまってください。
- (8) 上履きは不要です。
- (9) 昼食は、各自で用意してください。
- (10) 試験について、不測の事態等が生じた場合、本学ホームページに緊急連絡情報を掲載または、登録したメールアドレスに情報を送信する場合があります。

2 試験中の注意事項

- (1) 試験室内では、すべて試験監督者の指示に従ってください。従わない場合は退室させることがあります。
- (2) 解答には、必ず「黒鉛筆またはシャープペンシル (HB, Bのいずれか)」、「プラスチック製の消しゴム」を使用してください。
- (3) 受験票、上述の筆記用具、時計および特に指示したもの以外は、机の上に置いてはいけません。
- (4) 辞書、電卓、通信等の機能を有した時計 (それら機能の有無が判別しづらいものを含む) の使用は認めません。
- (5) **不正行為をした場合は、すべての科目の成績が無効となります。**

3 その他

受験票は、受験後も必要となる場合があるので、大切に保管してください。

試験会場案内

●常磐大学

茨城県水戸市見和 1-430-1
TEL 029-232-2511(代表)



◆JR常磐線 水戸駅または赤塚駅下車

○水戸駅から
水戸駅北口⑤番のりば
(赤塚駅・双葉台団地方面のりば)
「自由ヶ丘」バス停下車 徒歩5分または、
常磐大学経由で「常磐大学前」バス停下車

○赤塚駅から
赤塚駅南口①番または②番のりば
「常磐大学前」バス停下車

◆高速バス (東京駅発 水戸駅行 赤塚ルート)
「自由ヶ丘」バス停下車 徒歩5分

合格発表

- 判定結果は、各入試制度の合格発表日に、インターネットを利用した合否照会システムを用いて発表します。確認方法は、次のとおりです。
 - 合否照会の利用期間
合格発表日当日 9時00分～翌々日 23時59分
※利用期間は入試制度ごとに設定しているため、期間外は見ることはできません。
 - 合否照会ページにアクセス
本学ホームページの受験生応援サイトにある「合否照会」バナーをクリックまたはタップするか、以下の URL を直接入力してアクセスしてください。
<https://www.postanet.jp/gouhi/012328/>
 - 受験番号（8桁）と生月日を入力
受験番号と生月日を入力して、「合否照会」ボタンをクリックまたはタップしてください。
 - 合否の確認
画面上で合否の確認をしてください。
- 合格者には、判定結果通知を簡易書留郵便で自宅宛に送付します。郵便事情等の関係で、合格発表日から1、2日遅れて届く場合があります。その期間を過ぎても通知が届かない場合は、本学アドミッションセンター入試室までお問い合わせください。なお、不合格の人には郵便での通知はいたしません。
- 学内掲示は行いません。
- 電話等での合否照会システムの操作方法や合否に関する問い合わせには一切応じられません。

入学手続

合格した人に対して、判定結果通知と併せて入学案内を送付します。入学手続の詳細は、入学案内を参照してください。

1 手続方法

入学手続期間に、『入学金および在籍料』を金融機関で振り込み、以下の書類を提出して、所定の手続が完了です。なお、**いったん提出された入学手続書類および『入学金』はいかなる理由があっても返還しません。**

- 入学届（本学所定用紙）
- 誓約書・保証書（本学所定用紙）
- 住民票（本人のみ記載・本籍およびマイナンバーの記載は不要）
※ 外国籍を有する場合は、併せて在留カードのコピー（表・裏）を提出してください。
- 学生証発行申込用紙（本学所定用紙）
- 入学資格を証明する書類（最終出身学校の卒業（修了）証明書または資格証明書）
※ 2025年3月卒業（修了）見込みの場合は、卒業（修了）後すぐに提出してください。

2 納付金（入学金，在籍料）

『入学金および在籍料』は、日本国外から納入する場合を除き、**原則本学所定の振込用紙を使用し、金融機関窓口にてお振り込みください。**振り込みの際、手数料が別途必要となりますので、ご負担ください。

（単位：円）

		入学手続時に納入 (春semester分)	1年次11月に納入 (秋semester分)	合計
入学金*		120,000	—	120,000
在籍料	基本料	180,000	—	180,000
	履修費	450,000	450,000	900,000
計		750,000	450,000	1,200,000

上記の他、入学後（5月中旬）に論文集購読料、学生教育研究災害傷害保険料、学生教育研究災害傷害保険付帯賠償責任保険料、同窓会費等が必要となります。また、専門看護師教育課程の履修を希望する人は、入学後、所定の時期に「専門看護師教育課程履修費」180,000円を納付する必要があります。

※ 常磐大学卒業生（卒業見込み者含む）については、入学金を60,000円とします。

3 授業料後払い制度

「授業料後払い制度」は、修士課程への進学意欲がありながらも、経済的理由で進学が困難な学生へ、在籍中は授業料を納付せず、卒業後の所得に応じて授業料を後払いする仕組みにより支援するものです。本学に進学予定で要件を満たす人はこの支援を受けることができます。

詳細は、本学学生支援センター（TEL:029-232-2510）までお問い合わせください。

災害救助法にかかる被災者に対する特別措置

本学では大規模自然災害等が起きた場合に、災害救助法が適用された地域に居住する志願者を対象に、被災者の経済的支援や修学機会の確保を図るための特別措置について、相談を受け付けます。本学アドミッションセンター入試室までご相談ください。

1 特別措置例

- (1) 出願期間の延長
- (2) 受験する際の本学宿泊施設の利用（無料）
- (3) 入学検定料の減免
- (4) 入学金・在籍料の減免

2 特別措置決定方法

提出された書類に基づき特別措置内容を決定します。

個人情報保護

本学は、個人を識別できる情報（以下「個人情報」といいます。）の重要性を認識し、次の方針に従い、個人情報の保護に取り組んでいます。

1 個人情報の保護に関する方針（プライバシーポリシー 一部抜粋）

- (1) 個人情報の取扱いについて規程を定め、管理体制を整備し、個人情報の適切な保護に取り組んでいます。
- (2) 個人情報を収集するときは、収集目的を明確にし、適法かつ公正な手段により必要最小限の範囲内で集め、目的の範囲内で利用します。
- (3) 保有する個人情報は、利用目的の達成に必要な範囲内において正確かつ最新なものとし、漏えい、滅失、改ざん、き損等を防止するための措置を講じ、適正な管理と安全保護に努めます。
- (4) 個人情報の保護に関する法令を遵守します。
- (5) 個人情報の保護について、継続的に取り組み、改善に努めます。

2 個人情報の取扱い

出願、入学試験および入学手続きにあたり収集した個人情報および評価情報は、以下の業務を行うために利用します。

- (1) 入学試験実施
- (2) 合否判定
- (3) 合格発表
- (4) 入学手続
- (5) 入学後の指導
- (6) その他、これらに付随する業務

なお、本学は正当な利用目的の範囲内において、個人情報にかかわる業務の処理を学外者に委託する場合があります。業務委託先とは個人情報の保護に関する契約を締結し、業務委託先に対して適切な管理を実施するとともに、必要な措置を講じさせます。

3 個人情報に関する問い合わせ

本学が保有するご自身の個人情報についてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

【常磐大学 個人情報担当窓口】

TEL 029-232-2501

受付 月曜日～金曜日（祝日は除く）9：00～17：00

4 その他

プライバシーポリシーの全文については、本学ホームページを参照ください。

また、本学は、法令の制定や改廃、または個人情報の保護を図るための改善等に伴い、プライバシーポリシーを変更することがあります。プライバシーポリシーの内容を変更した場合は、本学ホームページに掲載します。

奨学金

1 諸澤幸雄奨学金

諸澤幸雄奨学金は、心身および学術がともに優れ、経済的に学業の継続が困難となった人または家計状況が急変し、経済的に学業の継続が困難となった人に対し、奨学金を給付し公平な修学機会をあたえ、もって有為な人材の育成に資することを目的とした制度です。

【制度概要】

種 類	諸澤幸雄奨学金Ⅰ種	諸澤幸雄奨学金Ⅱ種
対 象	心身および学術がともに優れ、経済的に学業の継続が困難と認められる在学学生	家計支持者の失職、破産、事故、病気、死亡等または火災、風水害等により家計状況が急変し、経済的に学業の継続が困難と認められる在学学生
定 数	10名（大学院、大学、短期大学の合計）	5名（大学院、大学、短期大学の合計）
奨 学 金 額	半年間授業料の半額	半年間授業料の全額
奨学金の種類	給付型（在籍料減免）	給付型（在籍料減免）
給 付 期 間	1年	半年
募 集 方 法	学内公募（4月、9月）	学内公募（随時）
選 考 方 法	書類審査および面接	書類審査および面接

2 その他の奨学金

本学では、上記の奨学金の他に、次の奨学金を取り扱っています。

(1) 日本人学生対象

【日本学生支援機構奨学金】

◇入学前の申し込み（予約採用）

入学内定者および入学内定前の合格者で、入学後の奨学金貸与を希望する場合は、2024年11月22日（金）までに本学学生支援センターにご連絡ください。申し込み手続き完了後、選考のうえ、予約採用候補者として推薦します。2024年12月下旬以降に採用が決定されます。

◇入学後の申し込み（在学採用）

入学後のオリエンテーション時に奨学金案内等を配布します。指定された期限までに申し込んでください。詳細は、日本学生支援機構ホームページをご覧ください。

<http://www.jasso.go.jp/>

※ 交通遺児育英会、あしなが育英会等の奨学金については、募集要項等が送付されてきた場合に掲示してお知らせします。

(2) 外国人留学生対象

【文部科学省外国人留学生学習奨励費】

私費外国人留学生で、学業、人物ともに優れ、経済的理由により修学が困難である人に対する奨学制度です。大学が適格者を推薦し、受給決定者に給付されます。（在籍している留学生数によって対象とされない年度があります。）

※ その他、下記のURLで、外国人留学生のための奨学金情報を掲載しています。

http://www.jasso.go.jp/study_j/scholarships.html

奨学金についての詳細は、本学学生支援センター（TEL:029-232-2510）までお問い合わせください。

修学支援

1 入学前修学支援

受験予定者のうち希望者には、受験前に社会人学び直し研修（英文講読や小論文の書き方）を開催します。申込方法等の詳細は、本学ホームページをご確認ください。

2 大学院教育導入科目の設置

入学直後には、大学院で学ぶ意義等を学修する「大学院教育導入論」を自由科目として設置しています。

3 アドバイザー制

科目の履修全般に関する相談等、入学前から修了まで教務アドバイザーによる一貫した支援があります。

4 教育環境

社会人学生などの多様な学修ニーズに対応するために、遠隔授業の実施（一部授業を除く）、夜間（18：00以降）・土日を中心とした授業開講、学外から閲覧可能な電子書籍等、6：00～22：00まで利用可能な学修スペース（院生室）を整備しています。

5 長期履修学生制度

長期履修学生制度とは、職業を有している等の個人の事情に応じて、大学の定めるところにより、学生が、修業年限（修士課程は2年）を超えた一定の期間にわたって計画的に教育課程を履修し修了することを認める制度です。本制度の適用が認められた期間を長期履修期間といい、本制度の適用が認められた学生のことを長期履修学生といいます。入学時から本制度の適用を希望する場合の長期履修期間は、修士課程においては最長4年です。また、在学途中から本制度の適用を希望する場合の長期履修期間は、未就学年数の2倍に相当する年数以内です。本制度の申請資格は以下のとおりです。

- (1) 職業を有し就業している人または自ら事業を行っている人
- (2) 出産、育児、介護等を行う必要がある人
- (3) その他、学長が(1)または(2)に準ずると認めた人

修学支援についての詳細は、本学学事センター（TEL：029-232-2836）までお問い合わせください。

問い合わせ先 月曜日～金曜日（祝日は除く） 9：00～17：00

常磐大学大学院

〒310-8585 茨城県水戸市見和1-430-1

TEL 029-232-2511（代表） <https://www.tokiwa.ac.jp/>

問い合わせ（アドミッションセンター入試室）

TEL 029-232-2504（直通）

E-mail nyushi@tokiwa.ac.jp
